

日本社会心理学会第55回大会案内

(第1号通信)

社会心理学会第55回大会を、2014年7月26日(土)、27日(日)の2日間、北海道大学で開催させていただくことになりました。北大での開催は、山岸俊男先生が大会委員長をされた1996年の第37回大会以来、18年ぶりとなります。この20年近い年月の間に、社会心理学はもちろん、人文学・社会科学を取り巻く国内外の学術状況は大きく変化しました。神経科学や生物学を始めとする自然科学が人間・社会をめぐる問題群に大攻勢をかけ始めたこと、社会科学においても理論と方法の両面で統合への道筋が描かれ始めたことなど、激しい変動の時代に私達は入ったと言えるでしょう。

ここ数年の日本社会心理学会大会では、参加者が700人を超え、口頭・ポスター発表も500件を上回っています。こうした大規模化は本学会の隆盛を物語るものであると同時に、各会員がどのような研究をしているのか、互いに見えにくくなるという弊害も生んでいるように思われます。

そこで、本大会においては、第37回大会と同じく”Back to Basics”をキーワードに、会員間の研究交流を最大で唯一の目標にした大会づくりを行います。そのための仕掛けとして、①並行セッション数をワークショップを含め4つに抑える、②ポスターセッションだけの時間帯を両日とも2時間ずつ設ける、③1日目のポスターセッションの時間帯にあわせて無料の「研究懇親会」を行い会員間の交流を深める、④2日目の朝8時から1時間、early bird keynotesを行う（講演者には下條信輔カリフォルニア工科大学教授、長谷川眞理子総合研究大学院大学教授を予定）といったプランを構想しています。

7月の北の大地は1年でもっとも爽やかな季節を迎えます。日照時間も日本で一番長くなる晴朗なこの季節に、ぜひ札幌にお出かけください。皆様のご参加を心からお待ちしております。

日本社会心理学会第55回大会準備委員会
委員長 亀田達也 (北海道大学)

本通信にはこの案内とともに、会員番号・パスワードカードが同封されています。発表申込の時に必要となりますので、大切に保管してください。

2014年大会の参加・発表申し込みに関する重要な変更点とお願い

- ・ 個人発表申込、WS申込、参加申込、論文集原稿送付の締切はすべて同一日（2014年4月14日曜日）になります。くれぐれもご注意ください。
- ・ 単独発表者・責任発表者および論文集購入費を払い込まれた方にはCD-ROM版論文集が1枚送付されます。冊子版をご希望の方は別途ご購入ください。プログラムは例年通り冊子版を配布いたします。
- ・ 例年は1号通信と2号通信がありましたが、本大会ではこの1号通信のみとなります。
- ・ 例年2号通信とともに郵送していたweb申込要領、論文集原稿作成・投稿要領は、大会ホームページに掲載いたしますので、そちらからダウンロードしていただくようお願いいたします。
- ・ 新規入会希望者はweb入会申請の手続きができます。とくに大学院生の入会につきましては、お早めに先生方より学生へアナウンスしていただければ幸いです。

I. 会期および会場

1. 会期：2014年（平成26年）7月26日（土）、27日（日）
2. 会場：北海道大学札幌キャンパス（札幌市北区）

Ⅱ. 内 容

1. 研究発表

(1) 発表の方法

口頭発表とポスター発表があります。いずれも日本語あるいは英語による発表です。

口頭発表: 座長の司会のもとで発表していただきます(発表時間12分+質疑応答3分)。Microsoft Office PowerPointおよびプロジェクターを用意する予定です。配布資料は各自が発表会場にお持ちください。口頭発表の希望者が多い場合には、プログラムの都合上、ポスター発表に変更していただく場合もあります。あらかじめご了承ください。

ポスター発表: 日本語あるいは英語によってポスター方式で発表し、発表者と質問者とが個別に討論していただきます。ポスター掲示時間は120分とし、所定時間までにポスターを掲示していただきます。発表者の在席責任時間は、120分のうち、前半60分もしくは後半60分とします。

(2) 発表の要件

口頭発表、ポスター発表ともに、科学論文の要件を満たしている必要があります。要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。また、「大会発表論文集への論文掲載」と、「発表と討論参加」の2条件を満たすことによって、学会大会における公式発表として認められます。

(3) 発表資格

研究発表者は、以下の条件を満たしていることが必要です。

- ① 単独発表者あるいは連名発表における責任発表者は、2014年4月30日現在、日本社会心理学会の正会員、または名誉会員であり、かつ2014年度の会費を納入済みでなければなりません。ただし、入会希望者については、発表申し込み時点で入会申請中であることを条件とします。web入会申請をすると仮会員番号とパスワードが発行されます。それに基づいて手続きを進めてください(詳細は「V. 新規入会申込について」をご参照ください)。なお、準会員には発表資格がございません。連名発表者は、必ずしも正会員である必要はありませんが、できるだけ本学会に入会されることを希望します。

なお、単独発表者および責任発表者になるのは1人1回に限ります。連名発表者については上記の限りではありませんが、プログラム編成上、連名発表者の別発表と発表時間が重なる可能性のあることをご了承ください。

- ② 単独発表者および責任発表者は、所定の期日(IV参照)までに「発表申し込み」と「論文集原稿の投稿」を行い、また所定の期日までに「大会参加費(予約)」を納入してください。

(4) 論文集原稿作成・投稿要領

原稿作成および投稿の要領については、大会HPに掲載いたします。

2. 会員の企画・自主運営によるワークショップ

会員の皆様の企画・自主運営によるワークショップを募集します。ただし、大会運営上の理由や他のワークショップとの関係等で調整させていただくこともありますので、あらかじめご了承ください。

3. 研究懇親会

大会1日目の夕方、ポスターセッションの時間内に会場に軽食とソフトドリンクを用意いたします(無料)。ポスター発表者との議論を始めとした研究交流をお楽しみください。なお有料でビールとワインを提供いたします。アルコールをご希望の方は小銭を多くご用意ください。

4. 総会

総会の詳細は、プログラムでお知らせします。

Ⅲ. 発表、参加および論文集購入の申し込み要領

2014年大会では、個人発表申込、WS申込、参加申込、論文集原稿送付の締切はすべて同日（2014年4月14日月曜日24時；延期しません）になります。くれぐれもご注意ください。

1. 申し込み手続き

(1) 発表希望者（単独発表者・責任発表者）

発表を希望される方は大会ホームページより、4月14日（月）24時（延期しません）までに申し込み手続きを行ってください。また、論文集原稿の投稿も同日までにwebから行ってください。手続きの詳細についてはweb申込要領（大会HP掲載）をご覧ください。連名発表者で大会に参加される方は(2)の手続きで予約参加申し込みを行ってください。

(2) 予約参加・論文集予約購入希望者

予約参加申し込みと論文集予約購入の受付もwebで行います。web申込要領（大会HPに掲載）に従って、4月14日（月）24時（延期しません）までに申し込み手続きを行ってください。

(3) ワークショップ応募者

会員の皆様の企画・自主運営によるワークショップ募集に応募される方は、4月14日（月）24時（延期しません）までに大会事務局(jssp2014@lynx.let.hokudai.ac.jp)まで企画者名と企画概要をE-mailで連絡してください。企画概要は、A4用紙1枚程度にまとめてください。なお、話題提供者や指定討論者が会員でない場合、他のプログラムに参加しないときに限り、参加費を免除いたします。

2. 諸費用の払い込み

(1) 払込期日

発表希望者（単独発表者・責任発表者）、会員の企画・自主運営によるワークショップ応募者、大会参加者、懇親会参加者、および論文集購入者は、申し込み後に郵送される振替用紙を用いて諸費用をお振込みください。最終支払期限は5月23日（金）です。期限を過ぎますと、事前申し込み金額が適用されなくなりますので、ご了承ください。

(2) 諸費用

- ①大会参加費 正会員（一般・院生） 6,500円（予約） 7,000円（当日）
臨時会員 7,000円（非会員は臨時会員として、当日会場にてお申し込みいただきます。）
準会員（学部学生）、学部学生の臨時会員 4,000円
- ②論文掲載料 正会員（一般） 無料 正会員（院生） 無料
2014年度大会では、論文掲載料補助金として、発表1件につき5,000円を学会が負担いたします。補助のあり方は、毎年、学会予算や発表数の状況によって決定しています。
- ③論文集購入費 CD-ROM版 2,000円 冊子版 6,000円
単独発表者および責任発表者にはCD-ROM版論文集が1枚無料で送付されます。
なお、論文集原稿は大会会期前に学会ホームページにて公開される予定です。
- ④研究懇親会参加費 軽食とノンアルコール飲料を無料で提供いたします。アルコール（ビールとワインを予定）をご希望の方は、キャッシュカウンターにて有料で購入可能です。

Ⅳ. 今後のスケジュール

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 各種 web 申込システムオープン | 2014年2月12日（水） |
| 2. 新入会員申請仮会員番号発行期限 | 2014年4月14日（月） |
| 3. 発表・参加申し込み期限 | 2014年4月14日（月） |
| 4. ワークショップ申し込み期限 | 2014年4月14日（月） |
| 5. 論文集原稿の受付期限 | 2014年4月14日（月） |
| 6. 新入会学会費の払込期限 | 2014年5月23日（金） |
| 7. 大会諸費用の払込期限 | 2014年5月23日（金） |

※日本社会心理学会では会費をその年度の4月末日までに収めなければならないと定められています。新入会の方はこの限りではありませんが、遅くとも5月23日（金）までに会費をご納入下さい。

V. 新規入会申込について

新たに入会される場合は、次の手続きを行ってください。とくに大学院生の入会につきましては、先生方より学生へアナウンスしていただければ幸いです。

web 入会システムが2月12日にオープンします！

1. 社会心理学会のホームページより「入会案内」のページへ行き、web 入会申請を行ってください。仮会員番号と仮パスワードが発行されます。学生の場合は、学生証のコピー(pdf ファイル)が必要になります。ただし、学生証発行前に先行して申し込むことができます。その場合は、学生証が発行され次第、届け出てください。
2. 仮会員番号と仮パスワードを用いて、第55回大会サイトから発表・参加申込、及び、論文原稿のアップロードを行ってください。
3. 4月末日頃に正式な入会が承認される予定です。承認の通知が届き次第、その指示に従って新入会年会費の振込をしてください(年会費と大会参加費は別です)。

VI. 連絡先

大会に関するお問い合わせ

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目 日本社会心理学会第55回大会準備委員会

FAX : 011-706-3056 E-mail : jssp2014@lynx.let.hokudai.ac.jp

参加・発表申込に関するお問い合わせ

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社内 日本社会心理学会大会ヘルプデスク

FAX : 03-5227-8632 E-mail : jssp-desk@bunken.co.jp

住所や所属などの変更に関するご連絡

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社内 日本社会心理学会事務局

TEL : 03-5389-6217 FAX : 03-3368-2822 E-mail : jssp-post@bunken.co.jp

VII. 今後の通信予定

1. **プログラムと大会論文集** : 2014年7月に、全会員に大会プログラム(冊子)をお送りします。また、単独発表者・責任発表者、および論文集購入費を払い込まれた方には論文集(CD-ROM)、名札、領収証もお送りします。
2. **ホームページ** : 第55回大会のホームページ (<http://www.socialpsychology.jp/conf2014/>) を用意いたしました。申し込みはこちらからお願いします。2号通信は発行いたしませんので、web 申込要領、論文集原稿作成・投稿要領については大会ホームページからダウンロードしてご確認願います。

VIII. その他

1. 大会期間中は託児所を設置する予定です。詳細につきましては決定次第、第55回大会のホームページ上や学会MLなどでお知らせしますので、利用を希望される方はご確認をお願い致します。
2. 大会時のtwitter等の利用は基本的に可としますが、twitter上への掲載の自粛を要請したい場合は、発表時に口頭で伝達するか、ポスター内にその旨を明記するようにしてください。また、twitterを利用する側は、発表者からの要請を遵守するとともに、不適切な発言は控え、良識をもって対応するようお願いいたします。